（別紙４（２））

事業所名：ウェルビュー明郷

作成日：　平成　２２年　　９月　　７日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者の現状分析に基づいて、介護計画に展開された長期・短期の目標は、評価が可能な表現に具体化されることが望ましい。	抽象的でなく、具体的でわかりやすい表現で目標を設定し、サービスの向上と統一化を図る。	ニーズから本人にとって、今必要な目標・介護内容など検討・意見交換をして内容を浸透させていく。	３ヶ月
2	1	事業所の理念の周知を図ると共に、理念に基づく介護を実践しているか確認されることを期待したい。	職員全員が理念を把握し、理念に添ったサービスを提供できる様取り組む。	会議においてグループホームの理念を取り上げる。日々の介護内容を例に上げ、問いかけ、話し合い理念に基づいた介護に結びつけていく。	６ヶ月
3	3	事業所で実現したい地域との関係向上、災害時の地域との協力等について、共に考えあえる場となることを期待したい。	地域との交流を密にし、地域と施設が災害時にも協力し、支え合える体制作りを図る。	お互いの防災訓練に参加し合ったり、いざという時に備えて行政や地域に向けての協力体制についてを盛り込んだ話し合いをしていく。	６ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。